

第3回京丹後市文化財保護審議会

- 1 開催日時 平成21年12月16日(水)午後1時30分～午後3時40分
- 2 開催場所 大宮庁舎4階第2・3会議室
- 3 出席者 田中光浩委員、平井久夫委員、糸井秀太郎委員、
吉岡英一委員、城下圭介委員、藤田泰弘委員、富澤孝雄委員、
足達礼三郎委員、吉江俊昭委員、今村純訓委員
- 事務局 米田教育長、水野教育次長、祝前館長、吉田課長、横島補佐、
岡林主任、橋本主任技師、能勢主任、小山主任
- 傍聴人 0人
- 4 内容
- (1) あいさつ
- (2) 議事
- ① 平成21年度文化財関係事業について 資料1
追加資料1
- ② 新市指定文化財について(非公開)

5 要旨

● あいさつ (米田教育長)

こんにちは、年末を迎えあわただしい時期となりました。今年も残すところあとわずかとなりました。9月以降流行した新型インフルエンザでは1694人の園児、児童、生徒が罹患しました。これは市内の約三分の一近い児童・生徒数になります。また学級閉鎖を行った学級は半数以上の200近くにのぼります。中には2回学級閉鎖になったクラスもあります。本日特に寒い日となりましたが、第3回の文化財保護審議会にご出席いただきありがとうございます。文化財の活用・保護についてご指導・ご助言をいただき、文化財が市民の誇りとなり、市民生活の文化や生活の向上に大きな役割を果たせるよう取り組んでいく中で、皆様のご協力をいただけることは大変ありがたく感じています。国では民主党が与党となり、事業仕分け等がされる中、京丹後市でも平成22年度の予算編成を行っています。経済の落ち込み等で大変苦しい作業となっているのが現実です。本日の審議会では、今まで行った本年度の事業報告、新指定文化財の審議等を予定しています。今後も、網野銚子山古墳の発掘調査報告書、市史編さん事業では考古資料、峯山藩の冊子の刊行に向けて作業も進めています。3月20日には考古資料編の刊行記念シンポジウムも計画をしています。新指定文化財も2年に亘っての審議のいよいよ大詰めです。本日も時間まで熱心なご議論をよろしくお願いいたします。

● あいさつ（平井会長）

寒い中、ご多用のところご出席いただきありがとうございます。今年度3回目の審議会になります。本日は2つの議題を準備しています。1つめの議題が今年度の事業報告、2つめに新指定文化財の最終確認の審議を行う予定です。1つ目の議題が終了した後に休憩を入れたいと考えています。本日も活発な議論をよろしくをお願いします。

（事務局）本日は委員全員の出席をいただいています。それでは、早速ですが、議事進行の方をよろしくをお願いします。

議事

①平成21年度文化財関係事業について

（会長）それでは、議案1について事務局より説明をお願いします。

（事務局）事前に配布した資料のうち、綴じてある資料を使って各担当より説明を行います。

資料の1ページ目をご覧ください。展示の説明から行いたいと思います。稲葉家では内蔵を利用し、年4回展示を入れ替えています。現在3回目の展示期間中です。今年度は近世を中心にした展示を行っています。年明け以降は、金屏風の展示とお雛様の展示を考えています。古代の里資料館では秋に予定していた特別展示を2月～3月に変更しました。コーナー展示も市史編さんの考古資料編の刊行に連動させ、コーナー展示したものは常設展示へと移動し、特別展示開催時には常設展示が入れ替わっているように計画しました。既に弥生時代と古墳時代の展示は入れ替えが終了しています。特別展示では、産土山古墳出土品、ニゴレ古墳出土品、浅後谷南遺跡の導水管を予定しています。また、古い時代の発掘調査の出土品の展示も考えており、網野町岡1号墳、峰山町桃谷古墳を予定しています。先ほどのあいさつにもありましたが、特別展示期間の3月20日には市史編さん事業考古資料編刊行記念シンポジウムも計画しています。

続いて京丹後市博士育成講座について報告します。今年は現地見学と講座をセットにして行う事とし、天候を考えて9月から11月に行いました。残念ながら天候には恵まれませんでした。講座数が減ったことと、受講が昨年に引き続き同じ人となり、既に博士を取得済みの方が多かったため、今年度の新規認定者は博士0人、講師1人、学士2人という結果でした。

本年度の国・府補助金の申請件数は全部で14件。1の稲荷神社は覆屋の葺き替え、2～4の愛宕神社、永徳寺、久国寺は建造物自体の修理、5～11は民俗芸能の補助金でした。ここまでの1～11までは京都府社寺等文化資料保全補助事業、12の多久神社の樹木伐採は京都府文化財所有者等連絡協議会補助金、13

の神谷神社は京都府指定登録文化財等維持管理費補助事業、14の本願寺は国指定文化財維持管理費補助事業になります。1～11は実績報告を提出し年内に補助金が支給されます。市の補助金はこれらの14件の額が確定次第、年明けから交付事務に入ります。

網野銚子山古墳の発掘調査は今年で3年目になります。今年は二つの陪塚の調査を行いました。資料の最後についているカラーの頁をご覧ください。本年の調査は黒色で表示した2箇所になります。今回の資料は8月の現地説明会で使用したものを添付しました。写真の一番上を見てください。トレンチの断面に黒色の層が見えます。今回の調査成果として、林遺跡と同一の包含層である黒色土層を検出できたことがあげられます。また、後世削平を受けた重機の爪あとも検出できました。第1トレンチでは改変も多く受けているが、墳形は不明だが古墳の外側にも一定の傾斜(6～7度)を与える人工的な整地が確認できました。第2トレンチでも、小銚子山古墳からも同じような一定の傾斜(6～7度)が確認できました。今年で古墳築造時の土地の削平範囲の確認は終了し、現在その成果を報告書にまとめている最中です。印刷業者も既に決まり、図面は入稿済みです。3月上旬に刊行予定となっています。

7月29日には平成20年度の発掘調査時に出てきた円筒埴輪が復元できたのでその成果を発表しました。写真も見てもらったらわかるように、埴輪の先がドーム状になった丹後型埴輪です。埴輪は5条6段であり線刻が入っているものがありました。下の写真になります。弓もしくは鳥の絵ではないかと考えています。類似事例を見る限りでは弓矢の可能性が高いと考えています。このことも発掘調査報告書で公表する予定です。

松山遺跡について報告します。大宮町森本の大宮第3小学校の横にある竹野川の段丘から氾濫原にかけて広がっています。縄文時代の注口土器が見つっていますが、調査事例はありません。圃場整備で削平を受ける箇所に遺構があるかどうか調査しました。重機で後世の盛土を除けてから、調査を行いました。最後の頁のG1～G6がその場所です。3m×3mの範囲を調査しました。そのうちG1～G3で柱穴や溝が確認できました。隣接する場所を京都府が調査しましたが、同じように遺構がありました。来年度の春～夏にかけて京都府、京都府埋蔵文化財調査研究センター、京丹後市が本調査を実施する予定です。報告については、年度内に網野銚子山古墳の報告書とは別冊で刊行予定です。

市史編さん事業では考古編を年度末に刊行する予定で、それに向けてシンポジウムも3/20に予定しています。先生との日程調整の中で前後する可能性もあります。峯山藩の資料も年度末には完成する予定です。こちらについては特にイベント等は考えていませんが来年度知っていただく機会を持ちたいと考えて

います。

ジオパークについて説明をします。昨年度日本ジオパークに選ばれ、世界ジオパークを目指して、12月に国へ書類を提出したところです。来年度は世界選定に向けての委員の現地視察が行われることになります。

以上で、今までの事業報告を終了します。

(会長) ありがとうございます。議案1について、説明が終わりましたが、何か質問等ございませんか。

(委員) 京丹後市育成博士講座について、雨天の場合も現地に行ったのですか。

(事務局) 黒部銚子山古墳見学など危険と思われた場合は古代の里資料館見学へ変更したこともあったが、原則は計画どおり行いました。

(委員) 基本的なことで申し訳ないのですが、そもそもジオパークとは何ですか。世界ジオパークになると地元としてメリットがあるのですか。

(事務局) 京丹後市で担当している部署も観光振興課であり、観光の目玉にしたいと思いがあります。しかし、世界遺産と比べるとできたばかりで知名度もジオパークは及ばないのが現状です。

(委員) 世界ジオパークは確かユネスコが管轄だったと思うが、日本はどここの省庁が管轄しているのですか。

(事務局) 世界遺産とは異なり、多国間の条約に基づくユネスコのプログラムではありません。しかし、ユネスコの支援の下に活動を行う世界ジオパークネットワークが設立され、事務局はユネスコの生態・地球科学部門におかれています。このネットワークへ加盟することでジオパークを名乗ることができます。日本の事務局は産業技術総合研究所地質調査情報センターにある日本ジオパーク委員会で、世界ジオパークネットワーク加盟への審査を行っています。

(委員) ジオパークを簡単に説明するとすればどうなるのでしょうか。

(事務局) ジオパークは地球に関わる様々な自然遺産、例えば、地層、岩石、地形、火山、断層などを含む自然豊かな公園です。これら地球に関わる遺産を保護し、研究に活用するとともに、自然と人間との関わりを理解する場所として整備し、科学教育や防災教育の場として、また、新たな観光資源として地域の振興に活かしていくことです。山陰海岸ジオパークは、科学的に日本海形成の過程が証明できるという点が学術的な価値とされていますが、ジオパークは学術面もそうですが併せて観光面でも重要だと思います。例えば、ジオパーク認定の基準の一つに地元の盛り上がり審査対象になっていることから推測できます。ジオパーク認定を受けた事による補助金なども無いと思います。観光資源としてのPR力の強化につながるというのが最大のメリットです。

(平井会長) 他に質問はありませんか。

(委員) 網野銚子山古墳の円筒埴輪に線刻があったといわれたが、過去にどれ位見つかり、どういう意味があるのですか。

(事務局) 事例が少ないので判断に迷うところです。網野銚子山古墳を含めても6例しかありません。弓矢の形だと考えていますが、ほかの事例とは矢の向きが違っています。

(委員) 資料の写真ではどんなものが描いてあるのかよくわからない。色か何かをつけてもらえればよくわかるのだが。

(委員) 網野銚子山古墳は今後どのようなになるのですか。発掘調査は続くのですか。

(事務局) 古墳築造時の範囲確認については今年度で終了しました。来年度は追加指定に向けての用地測量を予定しています。次に発掘調査を行うときは古墳の整備を行う時になります。しかし、それまでに整備検討委員会等で整備方法等について十分検討する必要があります。

(委員) 網野銚子山古墳は日本海側最大の前方後円墳であり、京丹後市の宝であると同時に日本の宝でもあります。できるだけ多くの方に喜んでもらえるような整備をしなければなりません。

(次長) 埴輪の線刻について、古墳を築造するには責任者、いわゆる現場監督のような人がいると思うが、線刻はその責任者の指示によって描かれたものなのか。

(委員) 埴輪の線刻がどの段階で描かれたものかというのが問題になる。

(事務局) 外面調整のあと、焼き上げる前に線刻は描かれたことがわかります。

(委員) 網野銚子山古墳の線刻のある埴輪はどの程度の割合ですか。

(事務局) 調査した面積が限られています。線刻を持つ埴輪は多いと考えています。今まで6本の埴輪が復元されていますが、そのうち3本に線刻がされています。20年前の調査では竜の絵が確認されていますし、別の埴輪にも船の絵が描かれていました。古墳全体の線刻埴輪によってある種の世界観があらわされているのかもしれませんが。

(委員) テラス部分の調査をすれば今後も埴輪はたくさん出てくるのですか。

(事務局) はい。埴輪の数は一説によれば網野銚子山古墳で2200本とも言われています。

(委員) そんなに大量の円筒埴輪がどこで焼かれたのでしょうか。大將軍遺跡では衣笠は見つかっているが、円筒埴輪はなかったと思うが。

(事務局) 網野銚子山古墳も墳頂部を調査すれば、衣笠も出てくると思われます。埴輪は大きく、一人で持つのは不可能だと思われまます。二人で運ばなければならないという事を考えると、やはり古墳の近くで焼いていたのではと推測

できます。

(委員) しかし、窯跡は見つかっていないが。

(事務局) 網野銚子山古墳の埴輪は野焼きされていたので、大規模な窯は作られなかったと思います。

(委員) いずれにせよ、あの大きな古墳を作り、2200本もの埴輪を並べるとは本当に大事業だったと思う。

(委員) 網野銚子山古墳はまだまだ新しい発見の可能性があるという事ですね。

(事務局) 数多くの検討課題があると考えています。

(委員) 補助金について教えてください。維持管理とはどんなことですか。

(事務局) 自動火災報知機の点検や雪囲いの設置や撤去の費用に対して補助金を申請しています。

(委員) その部分だけが額が未定となっているのは。

(事務局) 交付決定通知が京都府から来ていないためです。

(会長) 補助金の額については、例年、年度初めの審議会で事務局より報告があります。考古資料編の刊行記念のシンポジウムを開催するようですが、審議委員として何か役割はあるのですか。

(事務局) 特に役割をお願いすることはありません。観客の一人として是非ご参加ください。

(会長) ほかに質問はありませんか。なければここで10分間の休憩に入ります。

② 京丹後市指定文化財について 非公開

●閉会あいさつ (水野教育次長)

第3回の文化財保護審議会を年末のあわただしい時にお世話になりありがとうございました。新しい指定文化財も慎重に審議していただきました。委員の皆様は今後の事業についてご協力をお願いしておきます。①3月20日に予定されている考古資料編刊行記念のシンポジウムへの積極的な参加、②2013年に丹後建国1300年を迎えるにあたり、町おこしの観点からも検討していく必要があると考えます。また、平成23年には国民文化祭が京都府で開催され、京丹後市では短歌大会を計画しています。日本文化の代表ともいえる短歌をその大会に向けて、委員の皆様にも是非一首投稿をお願いしたいと思います。委員の活動記録という初めての取組みにも期待しています。あと2週間で今年も終わります。やや早いですが、皆様良いお年をお迎えください。本日はどうも有難うございました。